

2004年6月7日

有明海沿岸4県選挙区
次期参议院選立候補予定者 各位

諫早干潟緊急救済本部
代表 山下八千代
諫早干潟緊急救済東京事務所
代表 陣内 隆之

「諫早湾干拓事業に関するアンケート」のお願い

拝啓 梅雨の候、皆さまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、有明海では今年の春も、漁網にからみつく「謎の浮遊物」が大発生して漁業被害を引き起こしました。養殖ノリの生産高も低迷しており、深刻化する「有明海異変」に漁業者の生活は困窮を極めていいます。このような環境悪化の原因は諫早湾干拓事業にあるとして、現在、漁業者や沿岸住民による工事の差し止め訴訟や、公害等調整委員会での原因裁定が進行中です。

一方、亀井農水大臣は5月11日に、諫早湾の中・長期開門調査を見送ることを表明し、閉門したままでの海況調査や環境改善施設の設置などの代替策を示しました。また、5月27日に農水省は、干拓地への入植について面積比3倍の希望があるとの調査結果を発表しましたが、その半数以上はリースでの土地取得を希望しており、今後、国や長崎県の重い財政負担が問題になることも予想されま

す。

このように有明海再生と諫早湾干拓事業の問題は、有明海沿岸のみならず、日本の水産業や環境保全、財政の将来をも左右する重要な問題です。解決に向けた国会への期待も大きく、その責任は重大です。そこで、私たちは昨年の衆議院選挙に続いて今度の参議院選挙でも、立候補予定者に対して諫早湾干拓問題に関するアンケートを実施することにいたしました。候補者の皆さまが、これらの問題をどのように考え、どのような政策を実行しようとしているのかをお示しいただくことにより、私たち有権者の投票の判断材料にしたいと存じます。

いただいた回答は、プレスリリース及び、ホームページ (<http://www2s.biglobe.ne.jp/isahaya/>) 等を通じて広く公開していく予定です。

つきましては、別紙の質問にお答えいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。 敬具

【回答について】

お忙しい中、期間が短くて大変恐縮ですが、**6月18日(金)必着**で、下記までお送りいただきますよう、お願いいたします。(郵便、ファックス、電子メールのいずれでも結構です)

アンケート回答送付先
諫早干潟緊急救済東京事務所
〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷3-11-4 パレドール目白205
TEL/FAX 03-3986-6490 E-mail isahaya@khc.biglobe.ne.jp

このアンケートは6月初旬のマスコミ報道で立候補が伝えられている方にお送りしています。
立候補の予定に変更などがありましたらご容赦ください。その旨ご一報いただければ幸いです。

